

職能科 七沢学園での就労移行支援 取り組みのご紹介

職能科の知的障がい者部門では、七沢学園の就労移行支援事業の中で、訓練を担当しています。今回は、訓練室における支援をご紹介します。

訓練の一日は、職業生活に向けて、取り組む姿勢を養うなどの目的で、挨拶・報告・身だしなみなどの作業心得を確認し、作業遂行上での留意点を具体的に確認するところから始まります。次に、作業スケジュールを口頭指示で提示し、利用者は作業配置等をスケジュールボードで確認し、自立して取り組めるようにしています。写真1のスケジュールボードは訓練室の作業台の配置(写真2)と合わせています。準備が整い、いよいよ訓練開始です。

訓練室では、作業評価、事業所提供教材による作業やその他の作業課題による訓練、職業学習なども行い、支援を進めます。

作業評価 作業評価は、2～5工程の簡易組立等の作業テストや作品制作等のさまざまな課題を通して、口頭指示の理解や用具の使用方法の習得状況、構成力や注意・集中力等を評価しています。



写真3 部品加工

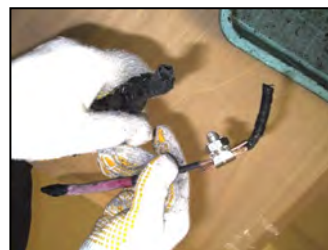


写真4 ボルコン



写真5 農

事業所提供教材による作業

4社から教材の提供(写真3・4)を受け、取り組んでいます。実施にあたっては、課題分析を行い、利用者の作業能力によって、作業課題の難易度にあわせて作業を提供し、経験を重ねて単独遂行が可能になるように支援しています。作業手順を守り、責任ある作業遂行を心掛ける意識を育てています。また、作業工程の中に数回検査の工程を入れることにより、利用者は品質管理の大切さも学びます。

その他の作業

空缶のリサイクルを行い、回収時の接客対応や丁寧な作業の進め方、役割分担を意識した作業の進め方、また、農芸(写真5)を通じて作業に耐える力や協調性の大切さを習得します。パソコンを使用したデータ入力・文章作成等の訓練も行っています。

作業グループの設定

作業グループは、基礎的な力を養う基礎作業グループと、仕事に必要な技術を高める応用グループに分けており、個々の能力に応じたステップアップが図れるように、グルーピングしています。その他、病院に入院・外来通院されている高次脳機能障がいをお持ちの方や更生ライトホームの利用者の方に対しても評価や場面適応の支援をしています。

(山本和夫)

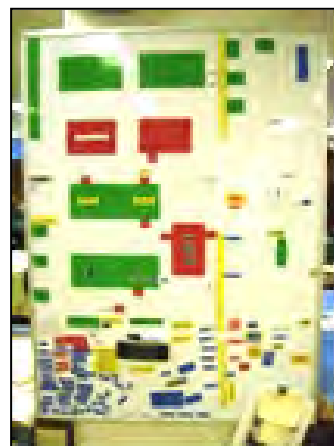


写真1 スケジュールボード

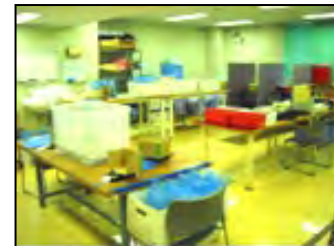


写真2 訓練

職能科の訓練 ③ ～在宅訓練～

職能科通信の第3号では、「重度身体障がい者への在宅雇用支援について」を紹介しました。今回は、在宅雇用に向けた「職業への準備」として職能科が行っている「在宅訓練」を紹介します。在宅訓練は、事務系模擬職場の中に位置付け、月一金曜日、13:00-15:00の中で、利用者の介護状況や体力等に合わせ、企業での在宅勤務の雇用管理を参考にして、下記のように行っています。

- ①在宅訓練規定の遵守 ②始業・終業メールによる勤怠管理
- ③作業指示書と計画・報告書による実績管理
- ④通院時に模擬職場に参加し他メンバーとコミュニケーションを図る

この訓練を通し、在宅生活における健康・介護・作業のバランス、必要な環境設定、在宅雇用に向けた基礎的な学習をします。その後の職業能力開発として、今年10月から神奈川県がスタートさせる障害者委託訓練 e-ラーニングコース受講を目指しています。



写真 在宅訓練中の利用者

(松元 健)

就労支援の実績

職場内リハビリテーション実施人数	
5月・6月・7月の人数	7名
4月からの累計人数	9名

就職・復職者の人数		
2010年5月・6月 7月の就職・復職者	新規就労	3名
	復職・自営業	9名
4月からの累計	新規就労	4名
	復職・自営業	13名

重度身体障がい者の在宅雇用支援：参考書籍のご紹介

重度身体障がい者への在宅雇用支援参考となる書籍の一部をご紹介します。

『THE Telework GUIDEBOOK 企業のためのテレワーク導入・運用ガイドブック』

- ▷編集発行：国土交通省・総務省・厚生労働省・経済産業省
- ▷事務局：社団法人 日本テレワーク協会
- ▶このガイドブックは、テレワークとはなにか、企業・就労者・社会にとってどのような効果があるのかといった基礎知識から始まり、実際に企業がテレワークを導入する際のプロセス、基本戦略や社内ルールの作り方などがわかりやすく書かれています。

『障害者の在宅勤務・在宅就業ケーススタディ』

- ▷企画発行：独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構 雇用開発推進部職域開発課
- ▶本書は、在宅就業を支援する団体が就職支援を行う上で参考となるノウハウや20の多様な働き方の事例が紹介されています。

『在宅勤務 導入のポイントと企業事例』

- ▷著者：木谷 宏・新井 栄三・中島 康之・武田かおり
- ▷発行：社団法人 全国労働基準関係団体連合会 ▷発売元：労働調査会
- ▶本書は、在宅勤務のメリットや課題、導入を検討する際のポイント、運用上の留意点などについて、Q&A や勤務規定の例、導入の事例を通して具体的に書かれています。

『日本でいちばん働きやすい会社』

- ▷著者：土屋 竜一 ▷発行：中経出版
- ▶本書は、沖電気工業株式会社の特例子会社である沖ワークウェルがホームページに掲載した「職場がおうちへやってきた」を編集するとともに、重度障がい者の在宅雇用にどのように挑戦し成功させたのか、自らの体験の熱い実践記録です。

『ブレイブ・ワーカーズ』

- ▷編集：バーチャルメディア工房ぎふ ▷発行：岩波ブックセンター
- ▶本書は、岐阜県にある在宅就業支援団体「バーチャルメディア工房ぎふ」に関わる10名の在宅ワーカーやスタッフが、仕事や夢などについて語るインタビュー集です。

(岩本綾乃)